

No.1

議会事務局

令和 6 年 2 月 5 日受付

処 理 欄

質 問 順 位 第 2 番

令和 6 年 2 月 5 日

南 知 多 町 議 会 議 長 殿

南知多町議会議員

内 田 保

一 般 質 問 通 告 書

質 問 事 項	質 問 の 要 旨 (詳 細 ・ 具 体 的 に 記 入)	希 望 答 弁 者
1 能登半島地震を踏まえて南知多町の地震対策を問う	<p>南海トラフ地震も予測されています。伊勢湾には、伊勢湾断層、内海断層、白子一野間断層が存在し、知多半島にも加木屋断層帯が存在します。南知多町においてもいつ大地震が発生するか分かりません。能登半島地震を教訓として町の防災対策について質問します。</p> <p>1 南知多町の防災備蓄計画（令和5年4月）では、避難所の段ボールベツトは、地震が発生した後、「神原段ボール株式会社」から調達する計画である。しかし、美浜町ではすでに300枚以上の数を小中学校・美浜町備蓄倉庫・福祉避難所に備蓄をしている。南知多町でもことが起きてからの注文ではなく、衛生上の観点からも高齢者を中心として、すぐに対応できるよう、一定の備蓄が必要だと思うがどうか。</p> <p>2 名工大の北川啓介教授が開発した短時間でできてプライバシーが守られる段ボールハウスとウレタン製ハウスが注目され、能登でも喜ばれている。緊急避難対策として、南知多町も名工大北川教授との連携を予め考えておくことが必要だと考えるがどうか。</p> <p>3 「南知多防災備蓄計画」では、災害用トイレで携帯トイレ（凝固剤）は96,750個が町の備蓄目標で、現在は12,600個である。今後どのようにして増やしていく計画か。</p>	町長・副町長・教育長・関係部課室長

質 問 事 項	質問の要旨（詳細・具体的に記入）	希 望 答 弁 者									
1 能登半島地震を踏まえて南知多町の地震対策を問う	4 「南知多町防災備蓄計画」では、毛布の備蓄目標は 9,105 枚であるが、現在は 2,117 枚である。どのように増やしていく計画か。	町長・副町長・教育長・関係部課室長									
	5 能登半島地震においても、避難所では洗濯ができなくて困っている。水が少なくてすむバケツ型洗濯機を備蓄することも必要ではないか。		町長・副町長・教育長・関係部課室長								
	6 避難所対応では、要配慮者、女性、障害者等の個別の配慮が必要である。プライバシーの確保、女性リーダーの確保、心のケア等に対する研修等は実施するか。			町長・副町長・教育長・関係部課室長							
	7 町内にある井戸を調査し、定期的な水質検査を行い、災害時生活用水や飲料水用の井戸を指定し、看板等を用意すべきではないか。				町長・副町長・教育長・関係部課室長						
	8 緊急の避難所から仮設住宅までを円滑に進めるために、師崎避難所（旧ビラマリン）等の定期整備はされているか。また、町内の旅館・ホテル、チッタナポリ等との被災時の連携協定はどのように結ばれているか。					町長・副町長・教育長・関係部課室長					
	9 津波避難路の整備や土砂災害危険区域の対策は、県と連携し、どのような計画で進められているのか。道路寸断・孤立化への対応もあらかじめ計画に入れているか。						町長・副町長・教育長・関係部課室長				
	10 災害時における温かい食事を提供するために、町として、キッチンカー組合連盟と連携する協定を結んでおくことも必要ではないか。また、プロパンガス・コンロセット、カセットコンロ・ボンベセットの一定の数の備蓄が必要ではないか。							町長・副町長・教育長・関係部課室長			
	11 発災直後、被害状況をすぐに把握する必要がある。衛星電話をあらかじめ配備し、人口衛星やドローンなどの新技術を活用して被害状況を把握する体制を整えておくことが必要と考えるがどうか。								町長・副町長・教育長・関係部課室長		
										町長・副町長・教育長・関係部課室長	
											町長・副町長・教育長・関係部課室長

質 問 事 項	質問の要旨（詳細・具体的に記入）	希 望 答 弁 者
2 災害に強く、 安心できる学校環境整備を	<p>12 能登半島地震では自衛隊の応援が遅いことや少ないことへの批判があった。住民の災害状況を正確に把握し、孤立化を防ぎ、迅速な支援をするために、県・消防・自衛隊への応援協力要請の体制はどのようにできているか。</p>	町長・副町長・教育長・関係部課長
	<p>学校の体育館は避難所に位置づけられている。体育館だけでなく教室や特別教室も避難所になることが予想される。災害に対応できる学校環境整備について質問する。</p>	
	<p>1 文科省の令和2年の調査によると、南知多町の小中学校のトイレの洋式化率は36.8%で知多半島最下位である。大府市は100%、美浜83.5%、武豊58.8%、阿久比68.8%、東浦49.1%である。町校長会からも、日常の教育活動における子どもたちの利便性、衛生面からトイレの洋式化が要求されている。また、国はトイレ洋式化について「令和時代の学校施設のスタンダード」と位置づけ、令和7年度までにトイレ洋式化率95%を目標に進めるとしている。町はどのようにして実現する計画か。</p>	
	<p>2 緊急時の対応としてAEDの配置が必要である。みさき小、篠島小、南知多中は2台設置しているが、内海小・日間賀小・豊浜小は1台のみの設置である。緊急時の迅速な処置のために、内海小・日間賀小・豊浜小にはもう1台のAED増設が必要と考えるが措置するか。</p>	

質 問 事 項	質問の要旨（詳細・具体的に記入）	希 望 答 弁 者
<p>2 災害に強く、 安心できる学校環境整備を</p>	<p>3 能登半島地震をみても、日本の避難所は体育館が中心の遅れた対策にならざるを得ない。9月議会でも質問したが、再度質問する。すべての小中学校体育館の冷暖房施設（エアコン）設置は、教育施設としても安心できる避難所としても必要である。武豊町のように国の補助を利用して、すべての体育館へガスエアコンを早急に設置する必要があると考えるがどうか。</p>	<p>町長・副町長・教育長・関係部課室長</p>
	<p>4 スクールバスの運転手には、児童・生徒の安全を確保するために、移送時の地震災害を想定した研修を実施すべきでないか。</p>	

